

ながおか 市政だより

編集・発行／長岡市広報課 〒940 新潟県長岡市幸町2の1の1 長岡市役所 0258・35・1122

1995
10

No.494

平成7年10月1日発行



めさせ! 未来のJリーガー

長生橋西詰めの信濃川河川公園サッカー場が、新しく生まれ変わりました。広々としたサッカー場は、緑の芝生と防球ネットを備え、練習にはもってこいです。写真は先月23日に行われた少年サッカーの講習会の模様です。この日、集まったのは市内外のスポーツ少年団など、小・中学生約90人。パス、ドリブル、ヘディング、ミニゲーム…楽しく、工夫を凝らした練習メニューでみっちり基礎練習を積みました。(関連記事6・7ページ)

主な内容

- 24時間介護体制スタート(P2)
- 住宅改造ヘルパー制度(P3)
- ニュータウンブリッジが大きく前進(P4)
- 都市交通の見直し(P4)
- 芸術文化ホールの愛称決定(P5)
- 結成20周年スポーツ少年団(P6・7)
- 園芸教室100回記念(P8・9)
- 市職員募集(P17)



湿地を歩くのに適応したクイナ類の中では、最も泳ぐのが上手である。全身真っ黒で、くちばしと額のところ(額板)が白い。ガマやマコモなど水草の多い湖沼を好み、県内で観察される場所は少なく、新潟市で佐潟で繁殖しているほかは稀である。

NAGAOKA
ナガオカ
スイチャースコープ
10月 自然観察



世界に広く分布する、やや小型のタテハチョウ。ヨーロッパでは晩秋、越冬のため群れを成して南へ大移動することで有名。新潟県における本種は休眠性を持たないため、冬の寒さで死滅するが、毎年秋の到来とともに暖地から飛来を繰り返すと考えられる。

長岡では過去に3例、本種に近縁のアカタテハに似た斑紋を持つ個体が採集された。これは、先祖返り型と推定できる顯著な遺伝型として知られる。

空海は、平安初期の僧で、唐の長安で学んだのち、弘仁七年(828)に、高野山に金剛峰寺を創建した。わが国全国には弘法大師(空海)が錫杖で地をついたときにわいたと伝えられる清水の伝説が数多く残され、市内にも伝わっています。

ひとつは、横枕町の弘法清水です。言い伝えでは、旅僧が農家の入り口に現れ水を求めたところ、このあたりの水はどうぶ水だからあげられない

といわれ、清水のわくところを村人に教えたといいます。また、鉢伏町の弘法の清水も、一説には、弘法大師がわきだせたものだといわれています。

今は昔も、水は暮らしに欠かせないもの。こうした清水の伝説は、水を大切にする当時の人たちの心から生まれたものといえるでしょう。このほか、東山や西山の村々に、清水の伝説が多く伝えられています。



瓜割清水(五反田町)

昔、五反田の村人が夏の暑い日に、この清水でウリを冷やして食べようとしたところ、あまりの冷たさにウリが割れたことから、この名がついたといいます。

昭和30年ころの耕地整理で、清水のようすは変わり、その後、水道が普及するにつれ、飲み水として使う人は少なくなったといいます。

どんな日照りでも枯れず、大雨でも増えないといわれたこの清水は、今も地元の人たちの手で大切に管理されています。



8020をめざして
~よく噛むことの大切さ~

満腹感を感じたときには、すでに食べ過ぎの状態になってしまいます。そのためカロリーの取り過ぎから肥満の原因につながります。

例えば、ご飯一膳のカロリーは運動量にして、なわとび30分、ジョギング、テニスなら20分程度やらないと燃焼できないといわれています。よく噛むことが肥満防止にも役立つというわけです。

また、噛むことが上顎の骨を介して脳への刺激となるため、固形食を食べたネズミと流動食を食べたネズミでは、学習能力に差がでてくるという動物実験の結果から、脳の発達にも影響することが分かっています。さらに、噛むことが脳への適度な刺激となり、ボケ予防にも役立つといわれています。

だ液中のパロチンという物質には抗ガン作用があるといわれています。噛むことにより、だ液の分泌が促され、食物の消化を助け、胃腸の負担を軽くします。また脳を刺激し、満腹感を得ることができます。

では、よく噛むことでどんな効用があるのか、考えてみましょう。

よく噛むことにより、だ液の分泌が促され、食物の消化を助け、胃腸の負担を軽くします。また脳を刺激し、満腹感を得ることができます。

逆にあまり噛まずに早く食べると、

ながおかのまち再発見
瓜割清水(5)



▲住宅改良の一例。浴室と脱衣所の段差をなくし、また浴槽の脇に腰掛けと手すりをつけるなど、高齢者が一人でも入浴できるようにしました。

▼居室と廊下との段差は、幅15cmくらいのミニスロープで解消。また流し台は、車いすに乗ったままでも洗い物ができるよう、下に車いすが入る形のものを設置しています。「関原地区高齢者ふれあいホーム」には、このような家庭内の改良例が展示されています。



高齢者・障害者のための 住まいづくりのアドバイス

住宅改良(リフォーム) ヘルパーを派遣

在宅の高齢者や身体障害者が車いす等を利用して快適に生活できるよう、居室等の改良を希望する世帯を対象に、七月から住宅改良(リフォーム)ヘルパー制度導入しています。

専門家が

改良の方法をアドバイス

健常な人には何でもない、わずか数センチの廊下と部屋の段差も、高齢者など身体の不自由な人は、大きな障害となっています。また、ふろ場の浴槽、トイレなど、介護者の手を借りなければ自由に使用できないところが、家庭にはたくさんあります。

この制度は、福祉、保健、医療および建築関係の専門家が、住宅の改良を希望している家庭に出向き、改良についての各種相談や施工業者との

連絡調整を行うものです。
派遣費用は無料

☆住宅改造費助成事業☆
対象=世帯員の前年分の所得合計額が600万円未満の世帯、または生計中心者の前年の所得税が非課税の世帯で①65歳以上で障害のため日常生活に介護が必要な人②身体障害者手帳1級を持ち、日常生活に介護が必要な人、限度額=1世帯50万円、助成時期=改造成工事完了後※工事を行う前に、住宅改良(リフォーム)ヘルパーの派遣が必要になります。

また、リフォームヘルパー制度と合わせ、日常生活において介護を必要としている人が、暮らしやすい生活ができるように居室、浴室、トイレ等を改造する場合、つぎのようにその費用を助成しています。

住宅改造費を助成

リフォームヘルパー、住宅改造費助成事業のお問い合わせ

④長岡市社会福祉協議会
33-6000
西長岡 三ツ郷屋町 29-6622
わらび園 深沢町 47-1330
表町病院 表町3 37-1330
まちだ園 町田町 39-8030
かつぼ園 加津保町 44-7337
社課 39-2249までどうぞ。

高齢者モデル住宅を建設します

市では、高齢者が安心して暮らせる住まいづくりの参考にしてもらうため、高齢者対応型モデル住宅を建設することにしました。今年度は設計調査等を行っています。

長岡市の高齢者(65歳以上)人口は、平成7年4月現在で29,541人(前年28,617人)。これは、市の総人口の15.7% (同15.3%) あたります。この割合は平成12年には17.9%になると予想され、高齢化は急速に進んでいます。長岡市では「福祉コミュニケーション構造」をもとに、高齢者が安心して生活を送ることのできる福祉のまちづくりをめざしています。



敬老会で(9月16日)

市では、在宅の高齢者で、日常生活において介護を必要としている人が、二十四時間ホームヘルプサービス(在宅での介護サービス)を受けられる体制を作り、今月からモデル事業を開始することになりました。

日常生活において介護を必要としている人が、二十四時間ホームヘルプサービス(在宅での介護サービス)を受けられる体制を作り、今月からモデル事業を開始することになりました。

介護者の身体的・精神的な負担を軽減

昼夜を問わず続けられる在宅での介護は、高齢者本人はもちろんのこと、介護者にも身体的・精神的な負担がかかります。その負担を軽くするとともに、高齢者が住み慣れた自宅で、快適な生活が継続できるよう支援することが、この事業のねらいです。

この事業のねらいです。

うな世帯です。
①高齢者がひとり暮らしで、毎日の生活管理・援助があれば在宅での生活が継続できる世帯
②高齢者のみの世帯で他の援助が望めず、在宅介護の継続が困難な世帯
が、②に準ずる世帯

が、②に準ずる世帯

現在市内では、三百九十六世帯がホームヘルプサービスを利用しています。二十四時間ケアサービスモードル事業は、その中の数軒の世帯で来年三月まで行われます。そしてその成果を検討しながら、翌四月から本格的に実施する予定です。

訪問時間はおおむね午後八時から十時、午前〇時から二時、午前四時から六時の三回

で、一回の巡回で四～五軒の世帯を訪問します。なお、介護者がそのつど家の大きさを開けるのでは介護者の負担軽減にはならないので、合いあわせが預かってヘルパーがかぎを開けて入室します。

来年4月から本格的に実施

現時点で、三百九十六世帯がホームヘルプサービスを利用しています。二十四時間ケアサービスモードル事業は、その中の数軒の世帯で来年三月まで行われます。そしてその成果を検討しながら、翌四月から本格的に実施する予定です。

訪問時間はおおむね午後八時から十時、午前〇時から二時、午前四時から六時の三回

で、一回の巡回で四～五軒の世帯を訪問します。なお、介護者がそのつど家の大きさを開けるのでは介護者の負担軽減にはならないので、合いあわせが預かってヘルパーがかぎを開けて入室します。

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

①身体介護、家事援助等の日常生活の世話②週1日③利用料④問い合わせ先

24時間ケアサービス(巡回型) モデル事業を実施

家庭での介護を支援

長岡市スポーツ少年団



▲長岡市スポーツ少年団の創設当初から活動を統一している長岡クロスカントリースキー、川崎剣道、長岡ダービング、太子野球、長岡サッカー、長岡空手道、長岡柔道教室、今朝白剣友会の8つのスポーツ少年団に感謝状が贈られました。

写真は、「ぜひ、体験入団をどうぞ」という長岡柔道教室スポーツ少年団の清水常雄さん。

紹介します スポーツ少年団

十日町少年野球クラブスポーツ少年団

昭和57年結成。団員は小学4年から6年生までの40人。十日町小学校区を地域とするクラブで、年々団員は減少ぎみ。来年からは女子の加入も歓迎します（団代表：瀬下薰さん）。リーダーは、「練習はいっぱいするけど成績はいまひとつで…」という矢尾板潤くん（小学6年、写真）です。



太子野球スポーツ少年団

昭和49年結成、翌年スポーツ少年団に登録。昨年結成20周年を迎えた記念に今夏東京ドームで試合をしてきました。指導の原点は、やる気、勇気、根気です。より多くの友だちと楽しく遊びと野球に親しんで欲しい（団代表：細貝隆司さん）。キャプテン（写真）は、才津小6年の大越圭将くん。「明るく元気な子どもは、ぜひ一緒に野球をしましょう」

長岡ダイビングスポーツ少年団

団員は、小学4年から高校3年までの17人。団では今年8月、岡山県で開かれたジュニアオリンピックに出場し、高飛び込みで3位入賞者がいました。練習は、6月から9月半ばまで悠久山プールで、冬はトレーニングだけでしたが、屋内プールができるので、冬でも基礎練習ができるようになりました。勇気をもって取り組めば、2回宙返りだってすぐできるようになります。腕白な子、負けず嫌いの男の子はぜひ入団してください。キャプテンの安藤智華子さん（高校3年生、写真）は、9月の福島国体には、県代表として出場しました。



長岡ジュニア体操スポーツ少年団

平成4年4月に登録しました。団員は、小学1年から6年まで45人、週4日市民体育館で器械体操の基礎練習を重ねています。指導は、中国ナショナルチームの一員として数々の国際大会でメダリストになった丸山先生です。「速く、強く、美しく」を目標に技ばかりではなく、きれいで見せる体操を心掛けています。子どもたちは、柔軟体操でヒーヒーいますが、基礎体力をつけて、長く続けて欲しいですね（母集団代表：若桑知子さん）。

◆キャプテン格の東原淳くん（小学6年）「小学3年のときから始めています。得意種目は床運動です。指導の丸山先生は『すごい』です。上手になりたい子は、一緒にやりましょう」

スポーツに取り組みたいが、学校にはその種目がない、あるいは、ほかの地域の子どもたちと一緒に活動したいなど、意欲のある子どもたちは、スポーツ少年団にどうぞ。また、地域でこれからスポーツ少年団をつくりたいという人は、ぜひ、ご相談ください。市では、スポーツ少年団の開設にあたっても支援します。ご相談・お問い合わせは、市民体育館内長岡市スポーツ少年団事務局 34・2700へどうぞ。

ハーフタイムショーで演武を行う少林寺長岡城西スポーツ少年団のみなさん

少林寺長岡城西スポーツ少年団

現在、小学生から中学生まで団員は40人。県大会では、昨年が2位、今年は優勝できました。年数はかかるけれど、自分に自信をつけられる武道にぜひ親しんで欲しい（団代表：徳長仁さん）。



佐藤陽水くん（新規小3年）「小学1年から始めました。いま6級です。はやく5級になりたいです」



中島孝宏くん（中学2年）「いじめられっこだったので、父から武道をやってみたらと勧められて小学1年の夏休みから始めました」



▼障害物レースのスタートです



▼どこまでとどくか！前屈です



▼ひときわ歓声が大きくなった大玉おくり



△長岡ジュニア体操スポーツ少年団を指導中の丸山久美（中国名は揚岩）さん。選手時代に好きだった種目は、跳床で、いずれも個人1位に輝きました（写真右）

「平成3年に長岡に来たときは、体操クラブがありませんでしたが、周囲の人たちの協力でこのクラブができました。そのときから指導している子どもたちが、中学生、高校生になっても体操を続けて、いずれ長岡の選手として活躍して欲しい」という丸山さんは、今は上越市にお住まいですが、「将来は長岡にもどりたい」と考えています。

昭和50年に7団体でスタートした。昭和50年に創設した当初は、軟式野球、ダイビング、剣道など七団

を通じて青少年の「やらだとこころを育てる組織を！」との願いが込められています。

スポーツ少年団の意義としては、子どもたちの自主性、自発性に基づいた活動であり、生涯にわたりスポーツを続けていくための基礎をつくる活動であることがあげられます。そのため、身体的にも精神的にも無理なく、意欲的に参加できる活動であるといえます。

また、学校や学年、地域が違う集団での活動は、子どもたちにとって刺激になり、活動への意欲も増していきます。その子どもたちの活動を

選手宣誓のあと、ボウリング、バドミントン、空手道、スキー、テニスなど全部で十五。団員数は、約五百五十人が集まりました。

開会にあたり、長岡市体育会副会長水澤さんは「ふだんは、それぞれ違う種目で活動しているみんなが、種目のワクを超えて一緒に楽しい一日を過ごして欲しい」とあいさつ。選手宣誓のあと、ボウリング、バドミントン、空手道、スキー、テニスなど全部で十五。団員数は、約二千人にのぼります。現在小・中学生は約一万九千人余り。その一割以上がスポーツ少年団に入っている

ことになります。

また、この数字は新潟県内ではもちろん多いもので、長岡市のスポーツ少年団は、これまで常に新潟県の中でも待ち受ける鉄人レースに五人一组で挑戦しました。午後からは、参加者が四つのチームに分かれ、大玉送りゲームなどで熱戦を展開。場内は、一日中元気のいい声でいっぱいでした。

体で、団員数は百四十人でした。現在の登録団数は、軟式野球二十、剣道十一、ミニバスケットボール七団ニスなど全部で十五。団員数は、約一千人にのぼります。現在小・中学生は約一万九千人余り。その一割以上がスポーツ少年団に入っていることになります。

と多いもので、長岡市のスポーツ少年団は、これまで常に新潟県の中でも待ち受ける鉄人レースに五人一组で挑戦しました。午後からは、参加者が四つのチームに分かれ、大玉送りゲームなどで熱戦を展開。場内は、一日中元気のいい声でいっぱいでした。

心として活動してきました。その活動は全国的にも評価され、平成元度には、財團法人日本体育協会から表彰されています。

また、この数字は新潟県内ではもちろん多いもので、長岡市のスポーツ少年団は、これまで常に新潟県の中でも待ち受ける鉄人レースに五人一组で挑戦しました。午後からは、参加者が四つのチームに分かれ、大玉送りゲームなどで熱戦を展開。場内は、一日中元気のいい声でいっぱいでした。

心として活動してきました。その活動は全国的にも評価され、平成元度には、財團法人日本体育協会から表彰されています。

スポーツ少年団とは

スポーツ少年団は、昭和三十七年に日本体育協会が創立したもので、一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを！」「地域社会にスポーツの喜びを！」

長岡市では、生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で生き生きと暮らしていくことを願いから生涯スポーツを推進しています。

スポーツ少年団の育成もその一環です。市では体育会と協力して、指導者やリーダーの養成研修、育成母集団の研修をはじめ、野球、剣道、ミニバドミントン、バレーボールといった種目別交流大会や今回のよるような交流大会を開催しています。

さらに、種目別大会は、県大会、全国大会への道も開かれています。

また、地域でこれからスポーツ少年団をつくりたいという人は、ぜひ、ご相談ください。市では、スポーツ少年団の開設にあたっても支援します。ご相談・お問い合わせは、市民体育館内長岡市スポーツ少年団事務局 34・2700へどうぞ。

スポーツに取り組みたいが、学校にはその種目がない、あるいは、ほかの地域の子どもたちと一緒に活動したいなど、意欲のある子どもたちは、スポーツ少年団にどうぞ。また、地域でこれからスポーツ少年団をつくりたいという人は、ぜひ、ご相談ください。市では、スポーツ少年団の開設にあたっても支援します。ご相談・お問い合わせは、市民

**ニューアイーコンサート合唱参加者募集
椿姫を歌ってみませんか!**
日時と会場=平成8年1月13日(土)午後2時~4時市立劇場 内容=オペラ椿姫ハイライト 練習日=10月22日(日)午後1時~2時、11月と12月の毎週月曜日午後7時~9時 問い合わせ=生涯学習課☎39・2240



越冬昆虫を調べる会

日時=11月12日(日)午前9時30分~午後3時(雨天中止) 観察地=栖吉町城山周辺 集合=長岡駅東口バス停6番線に午前9時30分 対象=小学生~一般 参加料=50円 持ち物=採集用具、筆記用具、昼食、水筒 申し込み=11月9日(木)までに科学博物館☎35・0184

●鉄道模型運転会
本物そっくりの模型電車を走らせます。日時=10月29日(日)午後1時30分から 対象=楽しいマジックなど(タネ明かしもします)

●手品と紙芝居を楽しむ会
手品と紙芝居を楽しむ会

●親子革細工のつどい
日時=10月29日(日)午後1時30分から 対象=小学3年生まで 分から 対象=高校生または親子定員=20人 材料費=350円 申し込み=11月5日(木)まで

●紙ひこうきづくり
日時=11月11日(土)午後1時30分から 対象=小・中学生 定員=20人 材料費=350円 申し込み=11月5日(木)まで

●ふるさとめぐり
ごろの研究成果を発表します。日時=10月22日(日)午前9時~午後3時 会場=厚生会館第1小ホール

●生物標本と自然科学研究発表会
県内の小・中・高校生が日用品を展示します。日時=10月18日(火)~22日(日)午前9時~午後5時(22日は午後3時まで) 会場=厚生会館中ホール 内容=植物や昆蟲などの標本と自然科学写真

●子ども画劇場
日時=10月10日(祝)午後2時20分から 内容=アニメ「山ねずみロッキーチャック」

●科学博物館☎35・0184
科学博物館は10月8日(日)午後3時まで休館します。

●野鳥相を調べる会
社脇駐車場に午前6時~9時(雨天決行) 対象=小学生~一般 持ち物=筆記用具、雨具 あれば双眼鏡も 申込=10月26日(木)まで

●ふるさとの歴史講座
と近代長岡にみる民主化の道程
時間=午後7時~8時30分
会場=中央公民館4階
定員=50人 参加料=2,000円
申込=10月19日(木)まで

●ふるさとめぐり
農業試験場と悠久山の石碑群を訪ねる、
●高齢者趣味の教室作品展
内容=新潟県農業試験場(長倉町)、悠久山の石碑めぐり
参加料=1,500円 定員=45人
申し込み=10月16日(月)まで

●高齢者趣味の教室作品展
おそれいでどうぞ。みなさんは正午まで おそれいでどうぞ。みなさんは正午まで おそれいでどうぞ。みなさんは正午まで
会場=厚生会館 第1小ホール
内容=新潟県農業試験場(長倉町)、悠久山の石碑めぐり
参加料=1,500円 定員=45人
申し込み=10月21日(土)~23日(月)まで

●長岡ヤングカレッジ
簡単にできる疲労回復の体操で講師=川瀬春夫さん(労働者) 申込=10月11日(水)から 会場=中央公民館
内容=職場や家庭で簡単にできる疲労回復の体操

●人形、絵画、焼き物、書道、盆栽、籐細工、俳句、紙ひも細工
時間=午後7時~8時30分
会場=中央公民館4階
定員=50人 参加料=2,000円
申込=10月19日(木)まで

●中之島産業まつり
こしひかりとレンコン
中之島産業まつり
期日=11月3日(祝)
会場=中之島役場
内容=農産物販売ほか
問合=越路町総務課☎92・3111
料金=0円
問合=0円
問合=2,330円

■中之島音頭の詞大募集
平成8年町制施行10周年を記念して募集します。(問い合わせは中之島企画課☎61・2011へ)

■おぐに秋まつり
期日=11月3日(祝)
会場=小国町農業環境改善センター
内容=特産品即売、芸能発表、出店
問い合わせ=小国町役場☎95・3111
料金=0円
問合=1,000円、特別席2,000円
料金=59・2,330円

■杜の森あぶらあげまつり、こしひかりまつり
中之島産業まつり
地のイベント情報
期日=11月3日(祝)
会場=中之島役場
内容=特産品の即売
問合=アトレなど☎58・3,050
料金=0円
問合=2,330円
問合=1,000円、特別席2,000円
料金=59・2,330円

INFORMATION

特に記載のないものは、電話で申し込んでください。先着順で受け付けます。

青少年文化センター☎34・1305

催し



●星空を見る会
日時=11月5日(日)午後1時30分から 対象=小学3年生 定員=30人 材料費=800円 申し込み=10月22日(木)まで

●樹脂陶芸のつどい
高校生または親子 定員=20人 内容=ペンダント、ブローチなど 材料費=300円 申し込み=10月19日(木)まで

9月16日、中央公民館を会場にF&Mがおか市民会議主催による「世界女性(北京)会議報告会」が開催されました。報告に立ったのは、長岡からNGO(非政府組織)フォーラムに参加してきたメンバーのみなさんたち。当日はあいにくの雨にもかかわらず、およそ50人の市民が会場を埋め、報告者の話に熱心に耳を傾けていました。

当日参加できなかたみなさんへ

世界女性(北京)会議報告会レポート

報告は、各自さまざまなテーマを持つてのぞんだメンバーの、積極的な活動ぶりが伝わるものでした。

本間初江さんは同行した新潟市のグループによるワークショップ(意見の交換・紹介の場)について、「従軍慰安婦などをテーマにした劇は迫力満点。注目を集めました。わたしたちも印象強い訴え方をしなければならないと学んだ」と感想を述べ、高齢の女性の抱える問題を扱った講演を聴講した神保みゆきさんは、福祉の仕事にたずさわっている経験から「年を重ねることは希望に満ちた冒険。高齢の女性も自分の意思をもって生きるべき時代の到来を感じた」と熱っぽく語りました。

「中国の婦人連合会の人たちと懇親を通じ、生の教育の現場での問題について意見交換しました」というのは、元教員の内田美儀子さん。また加瀬由紀子さんは発展途上国の女性とレズビアン、ホモセクシャルが開いたワークショップをそれぞれ回り、「各国の切実な女性の訴えに胸を打たれたが、どの会場にも日本人の姿はなかった。同性愛者のワークショップは中国の公安に見張られていて自由に発言できなかった」と、世界中に存在するさまざまな性による差別が平等に取り上げられていない現実を伝えました。

このほか、「まちには歓迎のたれ幕や旗がひしめいていた。でも、中国の市民は政府によってフォーラムの会場からシャットアウトされていた」など、中国の国情に触れた指摘が関心を集めました。

報告会終了後の座談会では、会場から出された質問に報告者が回答。「日本に女性大臣が少ないということが問題として取り上げられたか」との問い合わせには、「その点について議論していたフォーラムに参加し、日本の政策決定の場に占める女性の割合が世界149位と聞いてがく然とした。わたしも日本の政府や政党に対して改善を求める文書に署名してきた」と小野田信子さん。最後に「今後長岡でどのような活動をしていくのか」との質問が出され、「いろんな会合を通じて女性問題について関心を深めてもらい、一部のメンバーだけでなく、みなさんと一緒にパワフルに行動していかたい」と、今後の活動への協力を呼びかけて会を終了しました。

ヒューマンズ・フォーラム・イン長岡'95

ふみだそう一步、広げよう共生の輪
~新しいパートナーシップを求めて~

女と男をとりまく環境や生活は、戦後50年の間にどう変わったのでしょうか?

第9回を迎える今年のフォーラムでは、いままで振り返り、これからのパートナーシップを考えてみたいと思います。
どうぞご参加ください。

●第1分科会

日時=10月21日(土)午後2時~4時 会場=中央公民館大ホール テーマ='職場でかがやく明日のあなたへ'~外国人の目に映る働く日本女性たち~ 助言者=松崎洋子さん(敬和学園大学教授)

●第2分科会

日時=10月23日(月)午後1時30分~4時 会場=中央公民館大ホール テーマ='次の世代に豊かな自然を'~増え続けるゴミ、これでいいの~ 助言者=桃井清至さん(長岡技術科学大学教授)

●第3分科会

日時=11月10日(金)午前10時~正午 会場=中央公民館302教室 テーマ='結婚・出産・育児…それだけの人生でいいの?'~私の生き方、働き方を考える~ 助言者=坂本典子さん(大東文化大学講師)

※申し込みは企画課女性政策室☎39・2204まで。第3分科会のみ一時保育あり(要予約)。市政だより11月号では、第4分科会と全体会のご案内をします。

レポートを読んで、長岡の女性の活躍に感心したあなた!!今度はあなたの活躍が期待されています。ぜひヒューマンズ・フォーラムにご参加ください。

